

町村週報

(町村の購読料は会費
の中に含まれております)

2468号

毎週月曜日発行

発行所 **全国町村会** 〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号：電話03-3581-0486 FAX03-3580-5955

発行人 谷合靖夫：定価1部40円・年間1,500円(税、送料含む) 振替口座00110-8-47697

<http://www.zck.or.jp>

閑話休題

毎年NHKホールで「NHK全国短歌大会」が行なわれる。寄せられる作品も年毎に増え、今年は37,000首近い数であった。その中から特選歌の朗読と、20人の選者による選評が、披露される。作者(受賞者)と会場に詰めかけた短歌を愛する人々、そして日本語の心と響きに思いを寄せる人々と共に、言葉の世界が厚く広く深く繰り広げられる。言葉の力の大きさを改めて感じる嬉しいひと時である。

昭和62年に始まったNHKホールでの全国大会、私はその第1回から朗読を担当してきた。朗読する短歌は、初回から今に至るまで、言わずもがな、どれも力があり、朗読するわが力を毎回試されるといふ有難く

も厳しい時間と空間であり、私にとっても全身全霊をかけて臨む短歌大会なのである。

この大会を作り育ててきたのは、今年73歳になる佐々木史子さん。彼女は歌人であり、現役のディレクター

年を重ねることの麗しさ

千葉市女性センター館長
アナウンサー(元NHK) 加賀美 幸子

であり、わが先輩のアナウンサーでもある。才能豊かという、バリバリの姿をつい想像し勝ちだが、ニコニコのまあるい笑顔、小柄でふくやか、ゆつくり歩き、何事も良い方しか捉えない、特別なおしゃれもし

ない、自然のままの日本のお母さんなのである。しかしそれは強い芯があるからこそ醸し出せる風情であることに間違いはない。生き生きと歳を重ねる人生の先輩は何より美しい。

今年の特選歌の中にも、百歳の作者、又、百歳の父を詠んだ豊かで悠々たる作品が人々の心を掴んだ。「この桜 見納めなどと思う まじ 満喫しよう百歳の春」埼玉

県の西崎一代さん。「菊作る 百歳の父が出来栄えは 今年も今年が一番と言つ」京都の飯田輝子さん。：車椅子で出席された西崎さんのお顔は美しく会場には幸せの空気が拍手とともに流れた。年を重ねることの麗しさ、清々しさ：人々の思いが重なって、会場は深い感動の言葉の世界であった。



かまくらで遊ぶ(岐阜県白川村)

活 動	町村財政運営に関する緊急要望 = 全国町村会	(2)
活 動	全国町村会定期総会開く	(3)
情 報	カプセルNOW & NEW	(13)
随 想	電子国土時代を迎えて	千葉県町村会長・富浦町長 遠藤一郎.....(14)
情 報	政策レーダー	(15)

町村財政運営に関する緊急要望

全国町村会

正副会長が総務大臣などに要請

全国町村会（会長・山本文男福岡県添田町長）は、1月29日に開催した理事会において、国に対し16年度の町村財政運営に支障をきたさないような財政措置を求める「町村財政運営に関する緊急要望」を決定し、同日、山本会長（福岡県添田町長）、鹿野副会長（宮城県鹿島台町長）、野中副会長（京都府園部町長）、松本副会長（佐賀県北方町長）が、総務省の香山事務次官他幹部と、翌30日、麻生総務大臣と面談し、要望事項の実現方を要請した。



↑麻生総務大臣（中央）に要請する（左から）鹿野副会長、山本会長、野中副会長、松本副会長



↑香山総務事務次官（中央）に要請する（左から）鹿野副会長、野中副会長、山本会長、松本副会長

●町村財政運営に関する緊急要望

昨年末、平成16年度地方財政対策が決定され、また、「所得譲与税」が創設されたこと等については、関係者のご努力に敬意を表するものである。しかしながら、全国の地方公共団体を通じては、通常収支の不足が補てんされているとはいえ、地方交付税及び臨時財政対策債が大幅に減額されていることは、税源に乏しい個々の町村の財政にとつては深刻な事態であり、平成16年度の予算編成にも重大な支障をきたす状況に立ち至っている。

これまで、全国の町村は、合併問題への取り組みをはじめ骨身を削る行財政改革に懸命の努力を積み重ねてきており、今後とも最善を尽くす所存であるが、国におかれては、かかる町村の実情を十分ご勘案の上、町村の財政運営に支障をきたすことのないよう適切な財政上の措置を講じられるよう強く要望する。

また、今後の三位一体の改革論議に当たっては、課税客体に乏しい町村の実態を踏まえ、地方交付税の持つ財源保障、財源調整機能を堅持するとともにその充実強化が図られるよう格段のご努力をお願いしたい。

活 動

全国町村会定期総会開く

優良町村や自治功労者を表彰



全国町村会は1月30日午前10時から、東京の全国町村会館で定期総会を開催し、優良町村と自治功労者の表彰を行った。

同定期総会には、各都道府県町村会の正副会長・事務局長及び被表彰者など190人が出席。はじめに山本文男全国町村会会長(福岡県添田町長)から開会のあいさつがあり、続いて来賓として出席した麻生太郎総務大臣、佐田玄一郎衆議院総務委員長、景山俊太郎参議院総務委員長、中川圭一全国町村会議会議長会会長からそれぞれあいさつがあった。また来賓として山口俊一総務副大臣が臨席した。

続いて優良町村と自治功労者の表彰に移り、優良町村として香川県綾南町など70町村が、自治功労者として13,276人が表彰された。

被表彰者代表(優良町村代表) 藤井賢香川県綾南町長、自治功労者代表 町村長の部 海老澤順三北海道上磯町長、助役・収入役・教育長・医師の部 根本正文茨城県十王町助役、一般職員の部 出口幸夫千葉県富浦町税務住民課長、系統町村会長の部 針ヶ谷照夫群馬県町村会会長、系統町村会事務局長及び職員部の部 関正秋田県町村会事務局(長)に山本会長から表彰状と記念品が贈られた後、優良町村を代表して藤井賢香川県綾南町長が、自治功労者を代表して海老澤順三北海道上磯町長が謝辞を述べ、表彰式を終えた。

その後議事に移り、会務報告(平成15年1月～同年12月)、平成14年度一般会計決算報告、平成16年度一般会計予算報告を了承し、定期総会を終了した。

定期総会終了後、「輝く自治体をどう創造するか」「小規模町村は反論も反省も」と題して木佐茂男九州大学大学院法学研究院教授から講演があった。